事業者行動(計画·変更計画·報告)書

2024年 5月 20日

(宛先) 滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 滋賀県甲賀市水口町笹が丘1番地の5

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名) 日本発条株式会社 滋賀工場 工場長 伴野 佐登志

第25条第3項 第25条第4項

滋賀県CO2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第27条第1項 * 第27条第2項において準用する同条例 第26条第1項

第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、

-- 事業者行動計画を 策定 - 事業者行動報告書を作成

(変更)

したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	日本発条株式会社 代表取締役社長 茅本 隆司
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事 務所の所在地)	神奈川県横浜市金沢区福浦3丁目10番地

1 事業者の概要

サポイツ帆女										
事業所の名称	日本発条株式	日本発条株式会社 滋賀工場								
事業所の所在地	滋賀県甲賀市	市水□	コ町笹が	が丘1	番地の!	5				
主たる事業	日本標準産業会 細分類番号		3 1	1	3			〔名称を記載 品・付属品製造ӭ	Ĕ	
事業の概要	自動車用懸	架ばね	製造							
従業員の数	25	55		人	操	業時間		24 時		引/日
	☑ 原油換算 業者	エネル	レギー使	用量	が、年間	,500‡[コリットル	以上の事業所	を県内に有る	する事
該当する事業者 の要件	□ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出 二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							量が、		
	□ 任意提出	□ 任意提出事業者								
←	ボイラ	1	台	熱	源設備	19	台	照明設備	744	台
主要な設備	コンプレッサ	10	台	空気	記調和設 備	88	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2023	年度	報告対象年度	2023	年度
可開知的	終了 年度	2027	年度		2023	十反

3<u>計画の(内容・実施状況)</u>

計画の (内容・実施状況)

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO2ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

1. 基本方針

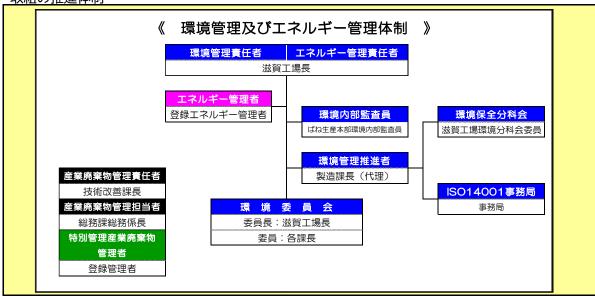
当工場は、全員参加のできる環境保護活動に具現化して、環境に優しいばね造りを推進します。 環境チャレンジを達成するため、持続可能な社会を目指して生産から廃棄まで、全ての段階で環境 マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防に取り組む事で、環境保全活動に寄与します。

2. 地球環境保全の重要課題

関連する法令を順守するだけでなく、お客様や社会の要求に柔軟に対応し、以下の重要課題から目的、目標を設定し、見直しを行い、環境保護活動を推進します。

- (1)当工場に適用される環境関連法令及び当工場が同意するその他の要求事項を順守します。
- (2)琵琶湖を抱える滋賀県に在ることを強く認識し、水質保全を推進します。
- (3)エネルギーの消費を抑え、エネルギー源の転換を推進し、2030年にCO2排出量50%減、2039年(創立100周年)までにカーボンニュートラルを達成します。
- (4)廃棄物の有価物化、再資源化を進め、産業廃棄物"0"を目指します。
- (5)資源の有効利用の可能性を追求し、省資源、リサイクルに取り組みます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCOっネットゼロ社会づくりに係る取組

2018年度 ・設備導入対策		に扱う値がくさんしつかっている	エムフィブにかられ	小丘	
・ 設備導入対策	2018年度				
・通用対策 中空STB戻し炉稼働条件見直し 36.0 t-CO2削減 2019年度					
2010年度 ・設備導入対策 ・第1工場保全エリアベビコン設置 ・選備導入対策 ・SC2塗装乾燥炉燃焼効率化 ・設備導入対策 ・SC2速装乾燥炉燃焼効率化 ・設備導入対策 ・SC2焼戻炉循環ファンモーターインバーター化 2020年度 ・運用対策 ・選漏れ点検継続による設備ロスの摘出とその改善 ・ 1.1 t-CO2削減 ・ 27.2 t-CO2削減 ・ 27.2 t-CO2削減 ・ 27.2 t-CO2削減 ・ 1.1 t-CO2削減 ・ 27.2 t-CO2削減					
- 設備導入対策 第1工場保全エリアベビコン設置		中空STB戻し炉稼働条件見直し	36.0 t-CO2削減		
・通用対策 SC2塗装乾燥炉燃焼効率化 8.9t-CO2削減 12.5t-CO2削減 12.0t-CO2削減 12.0t-CO2					
・設備導入対策 SS1塗装乾燥炉底面断熱処理 12.5t-CO2削減 12.0t-CO2削減 2020年度					
- 設備導入対策 SC2焼戻炉循環ファンモーターインバーター化 12.0t-CO2削減 2020年度					
2020年度 ・運用対策 非稼働時制御盤電源等遮断による不要時停止の徹底 ・運用対策 はエネバトロール継続による設備ロスの摘出とその改善 ・設備導入対策 中空スタビ材歩留まり工場対策 5.0t-CO2削減 ・2021年度 ・運用対策 省エネバトロール継続による資本を譲渡の高揚 1.1t-CO2削減 ・運用対策 省エネバトロール継続による資本を譲渡の高揚 1.1t-CO2削減 ・運用対策 第2工場コンプレッサー4号機更新 2.7t-CO2削減 ・運用対策 中空STBハンガー焼炉ガス使用量削減対策 91.2t-CO2削減 2022年度 ・運用対策 数漏れ点検継続による資本意識の高揚 91.2t-CO2削減 2022年度・運用対策 数漏れ点検継続による資本意識の高揚 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 2.7t-CO2削減 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 2.7t-CO2削減					
- 通用対策 非稼働時制御盤電源等連断による不要時停止の徹底 ・ 通用対策		SC2焼戻炉循環ファンモーターインバーター化	12.0t-CO2削減		
・通用対策 エア漏れ点検継続による省エネ意識の高揚					
・通用対策 省エネバトロール継続による設備ロスの摘出とその改善 1.1t-CO2削減 5.0t-CO2削減 5.0t-CO2					
- 設備導入対策 中空スタビ材歩留まり工場対策 5.0t-CO2削減 2021年度					
2021年度					
- 通用対策 エア漏れ点検継続による省エネ意識の高揚 0.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 2.72t-CO2削減 2.72t-CO2削減 2.72t-CO2削減 91.2t-CO2削減 0.1 t-CO2削減 0.1 t-CO2		中空スタビ材歩留まり工場対策	5.0t-CO2削減		
・通用対策 省工ネパトロール継続による設備ロスの摘出とその改善 1.1t-CO2削減 27.2t-CO2削減 91.2t-CO2削減 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 1.1t-CO2削減 2.0t-CO2削減 91.2t-CO2削減 2.0t-CO2削減 91.2t-CO2削減 91.2t-CO2					
- 設備導入対策 第2工場コンプレッサー4号機更新 27.2t-CO2削減 中空STBハンガー焼炉ガス使用量削減対策 91.2t-CO2削減 91.2t-CO2用					
・運用対策 中空STBハンガー焼炉ガス使用量削減対策 91.2t-CO2削減 2022年度					
2022年度 ・運用対策 超漏れ点検継続による省は意識の高揚 0.1 t-CO2削減 ・運用対策 省エネパトロール継続による設備ロスの摘出とその改善 1.1 t-CO2削減 ・設備導入対策 フォークリスト更新(LPG→バッテリー式 5台) 22.0 t-CO2削減					
・運用対策		中空STBハンガー焼炉ガス使用量削減対策	91.2t-CO2削減		
・運用対策 省エネパトロール継続による設備ロスの摘出とその改善 1.1 t-CO 2削減 ・設備導入対策 工場内街灯LED化 6.3 t-CO 2削減 ・設備導入対策 フォークリスト更新(LPG→バッテリー式 5台) 22.0 t-CO 2削減					
・設備導入対策 工場内街灯LED化 6.3 t-CO2削減 ・設備導入対策 フォークリスト更新(LPG→バッテリー式 5台) 22.0 t-CO2削減					
・設備導入対策 フォークリスト更新(LPG→バッテリー式 5台) 22.0 t-CO2削減					
- 設備導入対策 學生棟灯油式温水器都市ガス化 16.5 t-CO2削減					
	·設備導入対策	厚生棟灯油式温水器都市ガス化	16.5 t-CO2削減		

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組 (1)エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	The Common State of the Co								
		実施計画		実績報告					
	取組項目	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況					
1	運用改善	生産ライン集約による使用エネルギーの効率化 【1,658t-CO2/5年 削減】	2023~2027年度	ライン編成検討中					
2	設備導入	焼入れ設備電化によるCO2排出量低減 【1,219t-CO2/5年 削減】	2023~2027年度	中空STB焼戻し工程 電化を推進中					
3	設備導入	照明LED化による消費電力削減 【38t-CO2/5年 削減】	2023~2027年度	8.8t-CO2削減/年					
4	設備導入	フォークリフト燃料変更によるCO2排出量低減 【35t-CO2/5年 削減】	2023~2027年度	27.4t-CO2削減/年					
5	運用改善	エア漏れ点検継続による省エネ意識の向上 【1.2t-CO2/5年 削減】	2023~2027年度	6t-CO2削減/年					

(2) エネルギー起源CO2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果	実施計画	実績報告	
	ガスの種類	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

(3)上記の取組により達成しよっとする目標および目標の進捗に対する!	3 己評価
	取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
	2030年にCO2排出量50%減(2013年度比)、 2039年(創立100周年)までにカーボンニュートラルを達成します。	省工ネ設備の導入、電化による CO2排出量削減と並行して再 エネ電力を購入し目標値達成を 目指す。

1)	温室効果ガス排出量	等 0.)実績							
			計画開始年 度前年度の	実績報告						
			実績	(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	(2027)年度		
	原油換算エネルギー 使用量	kL	6,597	6,215						
Ī	\=									
	温室効果ガス 総排出量	t- CO ₂	9,404	10,700						
	エネルギー起源 CO ₂	t- CO ₂	9,404	10,700						
	非エネルギー起源 CO ₂	t- CO ₂								
	CH ₄	t- CO ₂								
	N ₂ O	t- CO ₂								
	HFCs	t- CO ₂								
	PFCs	t- CO ₂								
	SF ₆	t- CO ₂								
	NF ₃	t- CO ₂								
ı	エカルギー 佐田光子	T+#								
	エネルギー等原単位の	が推	0.545	0.460						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5	再生可能Tネルギー	-等の利用に関する取約	B
J	サーニーコード・エーコング・1	サンバルに対する状態	а

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等 ■ 計画最終年度までの取組の内容等

	東終年度までの取組の内容等 実施計画 実施計画		実績報告
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

<u> </u>	知りる状態の内で行
	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

-	- <i>/ /// 17 / U</i>	3 — 3 130	_ , ,						
	太陽光	0	kW	水力・小水力	0	kW	地熱	0	kW
	太陽熱	0	kW	バイオマス	0	kW	その他()		kW
	再エネ設備を効 率的に利用す る設備の導入 実績								

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

ĺ			計画開始年度	実績報告									
		前年度の実績	()年度	()年度	()年度	()年度	()年度	
	再エネ電気設 備での発電量	kWh	0										
	上記のうち 自家消費量	kWh	0										

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組 (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

/										
項目	単	計画開始年度	実績報告							
クロ クロ	位	前年度の実績	(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	(2027)年度			
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	7,022	12,158							
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂		12,158							
【調整後排出係数】	kg- CO2/ kWh	0.311	0.434							
特記事項										

(2) クレジット等購入

_,	/ フレンツド寺開八										
I	項目	単	計画開始年度	実績報告							
	タロ マロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	位	前年度の実績	(2023)年度	()年度	()年度	()年度	()年度			
	グリーン証書の購 入	t-CO ₂		589							
	クレジットの購入	t-CO ₂									
特記事項 関西電力ECOプラン:1,356千kwh/年購入(調整)					隆後排出係数	で算出)					

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

Э.	/ 進動や山張など人の惨動のよび物派にのける脱灰糸化の収組寺											
			実施計画									
		取組項目	取組の内容	実施スケ ジュール	実績報告							
	1											
	2											
	w											

(4) 業務で使用する車輌の脱炭素化の取組

<u>'/ 木切し以口りの干す</u>	未がくは用する半期の抗災者にの採阻								
		計画開始年 度前年度の	実績報告						
	保有台数		(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	(2027)年度		
保有車輌の数	台	6	6						
上記のうち 次世代自動車の数	台	1	1						
特記事項									

(5) その他のCO2ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

		実施計画		
	取組項目	取組内容	実施 スケジュール	実績報告
1	環境マネジメ ントシステム (EMS)	ISO14001:2015サーベイランス審査受審 認証継続	2023~2027年度	審査合格 認証継続
2	その他	環境道場活用による環境意識の向上及びその実践	2023~2027年度	2024年3月末、 全従業員道場訓練終 了
3				
4				
5				